



立川市民オペラ公演2012 歌劇「トゥーランドット」

2012年3月10日(土) 11日(日) 立川市市民会館(アミューたちかわ) 大ホール

トゥーランドットの公演日まで残りわずか、総仕上げに向けて猛稽古中 !!



サポーターの皆様へ募集のお知らせです



■公演スタッフ募集



いよいよトゥーランドット公演も近づいてまいりました。公演当日にスタッフとしてお手伝いいただける方を募集します。市民の力でつくり上げる公演に是非お力をお貸しください。

日時: 3月10日(土) 16:00~20:00頃、11日(日) 13:00~17:00頃

※この時間内でご都合のつく時間帯のみでも結構です

場所: 立川市市民会館(アミューたちかわ) 大ホール

内容: 来場者へのプログラム配布、アンケート回収、花束お預かりなど、簡単な作業

申込締切: 2月29日(水)

申込方法: お電話・FAX・メールにてお名前とサポーター会員番号、お手伝い可能な日時を事務局(下記)までお知らせください。FAX・メールの場合、「立川市民オペラ公演スタッフ申込み」と記載下さい。

■打ち上げ参加者募集



公演終了後に関係者による打ち上げを行います。日頃、立川市民オペラにご理解とご支援を頂いているサポーターの皆さまにも是非ご参加いただければと思います。出演者やスタッフなどが集まり交流を深める良い機会となりますので、奮ってご参加下さい。

日時: 3月11日(日) 18:30~19:30(終演時間により多少前後する場合があります)

会場: 立川市市民会館(アミューたちかわ) 地下展示室

参加費: 1,000円(当日会場にて集金)

申込締切: 2月29日(水)

申込方法: お電話・FAX・メールにてお名前とサポーター会員番号を事務局までお知らせください。FAX・メールの場合、「立川市民オペラ公演打ち上げ参加申込み」と記載下さい。



連載「知っていると面白くなる」

～未完のオペラ～

未完の「トゥーランドット」ですが、実は第一幕は台本も早くまとまり、1921年5月から7月にかけて順調に作曲を進めたものの第二幕に手をつけると筆が鈍ります。台本作家との対立もあり作業は停滞し、作品の放棄まで言い出していたようです。1923年春、ようやく作曲が進むようになりますが、時すでに遅し、癌を患い1924年11月心臓発作で突然亡くなります。リュウの死以降は23ページに渡るスケッチだけが遺されました。完成前に初演の計画もあり、プッチーニと親しかったアルファードの補筆をもって完成したのですが、指揮者トスカニーニに多くをカットされての初演となりました。(現在でも多くはこの版使用。)アルファードに白羽の矢が立ったのは中庸温厚な性格で、個性を出さずに作曲することを期待されたことだったようです。また初演の際トスカニーニはリュウの葬列まで演奏し「マエストロはこ

こまでで筆を絶ちました」と言い初日を終え、2夜目から補作部分を含めた全作を初演した話をご存知の方もいらっしゃるでしょう。

さてプッチーニ作品最大の規模を持ち、題材、音楽とも以前の作品と大きく趣が異なり、彼自身、野心的な大作と認めていた「トゥーランドット」。彼は前述のように苦労しながら第三幕まで作曲いたしました。いよいよ最大の見せ場、冷酷なトゥーランドットが愛に目覚める場面にも大いに悩んでいたでしょう。第一幕から第三幕前半までの出来を超えなければならないと考えるのは当然です。筆者のような素人にはこれを超えるということは考えも及びません。もしかしたらプッチーニ自身もどうにも書くことができなくなってしまったその時に、死が訪れたのかもしれない。そういう意味では仕事を請けたアルファードはちょっと気の毒に思えてきます。